

新旧対照表

| 新 | 旧 |
|---|--|
| <p>【地域特性】</p> <p>宇和島市は、愛媛県西南部に位置しており、北は西予市に、東は鬼北町と松野町および高知県四万十市、南は愛南町と高知県宿毛市に接している。西は宇和海に面し、足摺宇和海国立公園に指定されている、入り江と半島が複雑に交錯した典型的なリアス式海岸が続いている。</p> <p>(以下略)</p> <p>道路整備の状況は、南予地域の中核都市として機能している中心市街地では、平成22年3月に四国横断自動車道の一部である宇和島道路の宇和島南ICから津島高田ICまで延長7.8kmが供用開始され、国道56号、国道320号及び各県道等の整備が進んでいる。しかしながら、山間部や沿岸部に集落が点在している周辺地域では、地形的制約から集落へのアクセス道路が路線しかない場合が多いうえ、急峻な地形などにより整備が遅れている。周辺地域における未改良区間や老朽橋梁等の道路整備の遅れは、非常時における緊急車両の円滑な通行に支障があるほか、日常においても他に交通手段のない周辺地域住民に不便な生活を強いることになり、深刻な問題である過疎化や高齢化を進行させる原因にもなっている。</p> <p>【地域再生の目標】</p> <p>宇和島市では、恵まれた自然環境を保全し、歴史文化を尊重しながら、快適に暮らせるまちを基本目標にまちづくりを進めている。</p> <p>自然環境の保全や歴史文化の保存と伝承を図っていくためには、山間部や沿岸部に点在している集落の存</p> | <p>【地域特性】</p> <p>宇和島市は、愛媛県西南部に位置しており、北は西予市に、東は鬼北町と松野町および高知県四万十市、南は愛南町と高知県宿毛市に接している。西は宇和海に面し、足摺宇和海国立公園に指定されている、入り江と半島が複雑に交錯した典型的なリアス式海岸が続いている。</p> <p>(以下略)</p> <p>道路整備の状況は、南予地域の中核都市として機能している中心市街地では、国道56号、国道320号及び各県道等の整備が進んでいる。しかしながら、山間部や沿岸部に集落が点在している周辺地域では、地形的制約から集落へのアクセス道路が路線しかない場合が多いうえ、急峻な地形などにより整備が遅れている。周辺地域における道路整備の遅れは、非常時における緊急車両の円滑な通行に支障があるほか、日常においても他に交通手段のない周辺地域住民に不便な生活を強いることになり、深刻な問題である過疎化や高齢化を進行させる原因にもなっている。</p> <p>【地域再生の目標】</p> <p>宇和島市では、恵まれた自然環境を保全し、歴史文化を尊重しながら、快適に暮らせるまちを基本目標にまちづくりを進めている。</p> <p>自然環境の保全や歴史文化の保存と伝承を図っていくためには、山間部や沿岸部に点在している集落の存</p> |

| | |
|--|--|
| <p>続が不可欠であり、生活環境を改善して定住化を促進する。</p> <p><u>特に、市道整備の遅れが著しい（改良率 27.1%）ため、幹線道路の迂回路としての機能を得るように道路整備を行い、交流人口の拡大に結びつけ地域の活性化を目指す。</u></p> <p>基幹産業である農林水産業は、豊かな農業・漁業資源を活かして品質や安全性にこだわり、多様で高度な消費者ニーズに応えられる高付加価値型へ発展することを目指している。</p> <p>（以下略）</p> | <p>続が不可欠であり、生活環境を改善して定住化を促進する。</p> <p>基幹産業である農林水産業は、豊かな農業・漁業資源を活かして品質や安全性にこだわり、多様で高度な消費者ニーズに応えられる高付加価値型へ発展することを目指している。</p> <p>（以下略）</p> |
| <p>（５－１）全体の概要</p> <p>豊かな自然の保全や、歴史文化の保存と伝承を図っていくためには、生活環境を改善して定住化を促進する必要があり、住民の生活に密着した市道や林道を中心に整備する。</p> <p><u>幹線道路の迂回路としての機能を得るように市道の改良や老朽橋梁等の道路整備を行い、安心安全なまちづくりを目指す。</u></p> <p>その他、魅力あるまちにするため、岩松地区町並み保存計画、うわじま牛鬼まつり、宇和島市産業まつり、津島しらうおまつり、コスモスまつり、闘牛大会、だんだん祭りなどにより、地域の活性化、交流人口の増加を図る。</p> <p>（略）</p> <p>（５－２）法第５章の特別措置を適用して行う事業</p> <p>対象となる事業は、以下のとおり事業開始に係る手続き等を終了している。</p> <p>（略）</p> <ul style="list-style-type: none"> 市道新田町宮の下線：道路法に規定する市道に昭 | <p>（５－１）全体の概要</p> <p>豊かな自然の保全や、歴史文化の保存と伝承を図っていくためには、生活環境を改善して定住化を促進する必要があり、住民の生活に密着した市道や林道を中心に整備する。</p> <p>その他、魅力あるまちにするため、岩松地区町並み保存計画、うわじま牛鬼まつり、宇和島市産業まつり、津島しらうおまつり、コスモスまつり、闘牛大会、だんだん祭りなどにより、地域の活性化、交流人口の増加を図る。</p> <p>（略）</p> <p>（５－２）法第５章の特別措置を適用して行う事業</p> <p>対象となる事業は、以下のとおり事業開始に係る手続き等を終了している。</p> <p>（略）</p> <ul style="list-style-type: none"> 市道新田町宮の下線：道路法に規定する市道に昭 |

| | |
|---|--|
| <p>和 62 年 3 月 11 日に認定済み。</p> <ul style="list-style-type: none"> 市道中央線：道路法に規定する市道に昭和 61 年 3 月 20 日に認定済み。 林道：森林法による南予地域森林計画（平成 19～28 年度）に路線を記載。 <p>[整備量及び事業費]</p> <p>市道 <u>2.4km</u>、林道 9.3km</p> <p>総事業費 <u>1,163,500</u> 千円（うち交付金 <u>568,083</u> 千円）</p> <p>（内訳）市道 <u>1,013,200</u> 千円（うち交付金 <u>506,600</u> 千円）</p> <p>林道 150,300 千円（うち交付金 61,483 千円）</p> | <p>和 62 年 3 月 11 日に認定済み。</p> <ul style="list-style-type: none"> 林道：森林法による南予地域森林計画（平成 19～28 年度）に路線を記載。 <p>[整備量及び事業費]</p> <p>市道 2.3km、林道 9.3km</p> <p>総事業費 1,110,500 千円（うち交付金 541,583 千円）</p> <p>（内訳）市道 960,200 千円（うち交付金 480,100 千円）</p> <p>林道 150,300 千円（うち交付金 61,483 千円）</p> |
| <p>(5-3) その他の事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 市単独事業による市道整備 <p>市道長堀 17 号線は、市単独事業で平成 17～18 年度に、人家連担地区内の道路網充実を目的とした整備を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <u>四国横断自動車道の整備</u> <p>「<u>四国 8 の字ネットワーク</u>」に位置づけられている <u>四国横断自動車道の宇和島北 IC から西予宇和 IC まで延長 16.3km 区間が、平成 23 年度中に供用開始され県都松山市まで約 1 時間で結ばれる。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> 岩松地区町並み保存計画 <p>岩松地区は、幕末から明治にかけて形成された町であり、概ね昭和 30 年代以前に建設された伝統的建造物が多く残されている。岩松地区の町並み保存活動は、平成 12 年から始まり、家屋調査や保存対策の検討、地域文化を活かしたイベントなどを実施している。</p> | <p>(5-3) その他の事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 市単独事業による市道整備 <p>市道長堀 17 号線は、市単独事業で平成 17～18 年度に、人家連担地区内の道路網充実を目的とした整備を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 岩松地区町並み保存計画 <p>岩松地区は、幕末から明治にかけて形成された町であり、概ね昭和 30 年代以前に建設された伝統的建造物が多く残されている。岩松地区の町並み保存活動は、平成 12 年から始まり、家屋調査や保存対策の検討、地域文化を活かしたイベントなどを実施している。</p> |